

## 教育研究評議会議事録（第198回）

日 時：令和3年 1月28日（木） 15時00分～17時05分

場 所：事務局第一会議室

出席者：小川、藤代、喜多、水野、佐々木、比屋根、藪、宮本、山本（欣）、山本（昭）、  
宇佐美、八代、倉島、上村、田代、佐藤（繁）、関野、伊藤、横山、松岡、丸山、  
境野、鎌田、清水、大石、船崎、山下

欠席者：長田、村上

### 配付資料

- |         |   |
|---------|---|
| 議題1     | 教員の懲戒に係る審査資料（取扱注意・回収資料）                   |
| 議題2     | 第3期中期目標・中期計画の変更（案）について                    |
| 議題3     | 第3期中期目標・中期計画事業ロードマップ及び令和3年度年度計画（案）の策定について |
| 議題4     | 岩手大学ビジョン2030及び第4期中期目標・中期計画の作成について         |
| 報告1     | 三陸復興・地域創生推進機構 評価結果及び内部質保証の取組結果報告書         |
| 報告2     | 「ダイバーシティ実現で北東北の未来を先導」プログラム アドバイザリーボード評価   |
| 報告3     | 令和2年度修了式・卒業式概要                            |
| 報告4     | 令和3年度定例会議開催日程（案）                          |
| 報告5 - 1 | 教員人事に関する報告について（情報基盤センター）                  |
| 報告5 - 2 | 教員人事に関する報告について（理工学部）                      |
| 報告5 - 3 | 教員人事に関する報告について（理工学部）                      |
| 報告5 - 4 | 教員人事に関する報告について（理工学部）                      |
| 報告5 - 5 | 教員人事に関する報告について（農学部）                       |
| 報告6     | 経営協議会報告（第74回）                             |
| 報告7     | 学長・副学長会議報告（第195回～第196回）                   |

議事に先立ち、前回議事録について原案のとおり議事録を確定することとした。

### 議 題

#### 1. 教員の懲戒に係る審査について

学長から、教員の懲戒について審議する旨が述べられ、次いで、人事課長から事案内容、経緯及び懲戒審査手続等について説明の後、佐々木理事から、1月22日開催の懲戒審査委員会の審議結果について説明があった。

学長から、懲戒審査委員会の報告に基づき、本会議において懲戒処分の審査を必要があることを述べた後、学長案として本人に交付する「審査説明書（案）」の提案があり、審議の結果、提案のとおり了承した。

## 2. 第3期中期目標・中期計画の変更(案)について

学長から、第3期中期目標・中期計画の変更(案)について諮る旨が述べられ、次いで、藤代理事から、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、学長から、本件については、本会議終了後の役員会で審議する旨の付言があった。

## 3. 第3期中期目標・中期計画事業ロードマップ及び令和3年度年度計画(案)の策定について

学長から、第3期中期目標・中期計画事業ロードマップ及び令和3年度年度計画(案)の策定について諮る旨が述べられ、次いで、藤代理事から、資料に基づき、担当部局等と策定した内容及び今後のスケジュールについて説明があり、令和3年度は最終年度であるため、未達成の項目への取り組みについて依頼があった。また、学長から、第3期の最終的な達成結果は、第4期の途中から運営費交付金に反映されるため、ご協力頂きたいとの付言があった。

審議の結果、各担当において再度確認し、意見がある場合には、2月10日(水)までに報告することとした。

## 4. 岩手大学ビジョン2030及び第4期中期目標・中期計画の作成について

学長から、岩手大学ビジョン2030及び第4期中期目標・中期計画の作成について諮る旨が述べられ、次いで、藤代理事から、資料に基づき、各学部等には2月4日(木)までに第4期に重点的に取り組む事項の提案を依頼中であるが、理事・副学長において検討中の内容について情報共有をしたいとの説明があった。現在は、岩手大学ビジョン2030の「戦略」部分の検討を踏まえて第4期の中期計画原案の策定を進めており、第4期の中心は「教育の質の向上」であると捉え、役員側で考えている「教育機能の充実に係る観点」について紹介があった。学長から、本学は「研究」活動においては自由度が高いと考えており、今後は、人材育成の組織・プログラムを部局単位ではなく大学全体として構築していきたいとの付言があった。

審議において、「第4期中期目標期間における国立大学法人中期目標大綱(素案)」の「教育研究の質の向上に関する事項」から選択しなかった項目(研究拠点の構築、博士課程、数理データサイエンス・AI教育)、学部間(他分野・他大学)の連携、職業教育・倫理教育をキーワードに入れる必要性等について意見交換を行った。また、中期計画には入っていないがビジョン2030に挙げている項目など、岩手大学としての「旗印」が絞られていないので、今後、執行部としての方向性を示して欲しいとの意見があった。

藤代理事から、中期計画は指標を示して達成する必要があることを念頭に置きながら重点項目を選択していること、大学全体で取り組むことだと合意を得たうえで計画を立てていきたいこと、学部内で議論する際には、将来を担う若手教員からの意見も取り入れて欲しいこと等の説明があった。また、「教育機能の充実に係る観点」は、「既存の組織の中で教育の質を高められる方法」を検討していきたいこと、今後の本学の特長としては「農学分野の教育充実」と「地域創生分野の充実」だと考えているが、重点をどこに置くかはまだ議論中なので、今後ご意見を頂きたいとの依頼があった。

審議の結果、各学部等からの提案等を踏まえて、次回2月18日(木)開催予定の本会議から本格的な議論を進めていくことを確認した。また、学長から、2月以降も各学部との意見交換を実施していきたいとの付言があった。

## 5. その他

なし

## 報 告

### 1. 三陸復興・地域創生推進機構 外部評価結果報告について

資料のとおり。

### 2. 「ダイバーシティ実現で北東北の未来を先導」プログラム アドバイザリーボード評価について

宮本副学長から、資料に基づき、「ダイバーシティ実現で北東北の未来を先導」プログラム アドバイザリーボード評価結果について報告があった。女性研究者在職比率・採用比率の数値目標が未達のため目標達成度が「b」評価であるので、最終年度となる来年度も引き続き、各学部に対し協力をお願いしたいとの依頼があった。

### 3. 令和2年度修了式・卒業式について

法人運営部長から、資料に基づき、令和2年度修了式・卒業式について、岩手県民会館での開催を中止し、総合教育研究棟（教育系）北桐ホールにおいて「岩手大学学位記授与式」を行う旨の報告があった。学長から、学生への学位記の授与等は、各部局に対応をお願いしたい旨の依頼があった。

なお、卒業式当日の注意事項の周知が必要ではないかとの意見があり、検討することとした。

### 4. 令和3年度定例会議開催日程について

法人運営部長から、資料に基づき、令和3年度定例会議開催日程について報告があった。

### 5. 教員人事に関する報告について（情報基盤センター、理工学部、農学部）

藤代理事から、資料に基づき、情報基盤センターの教員人事について報告があり、インターネット公募を行ったことの紹介があった。また、理工学部長から3件及び農学部長から1件の報告があった

### 6. 経営協議会報告について

### 7. 学長・副学長会議報告について

資料のとおり。

## 8. その他

なし

最後に、学長から、次回の教育研究評議会を、定例の2月18日（木）の15時から開催することが述べられた。